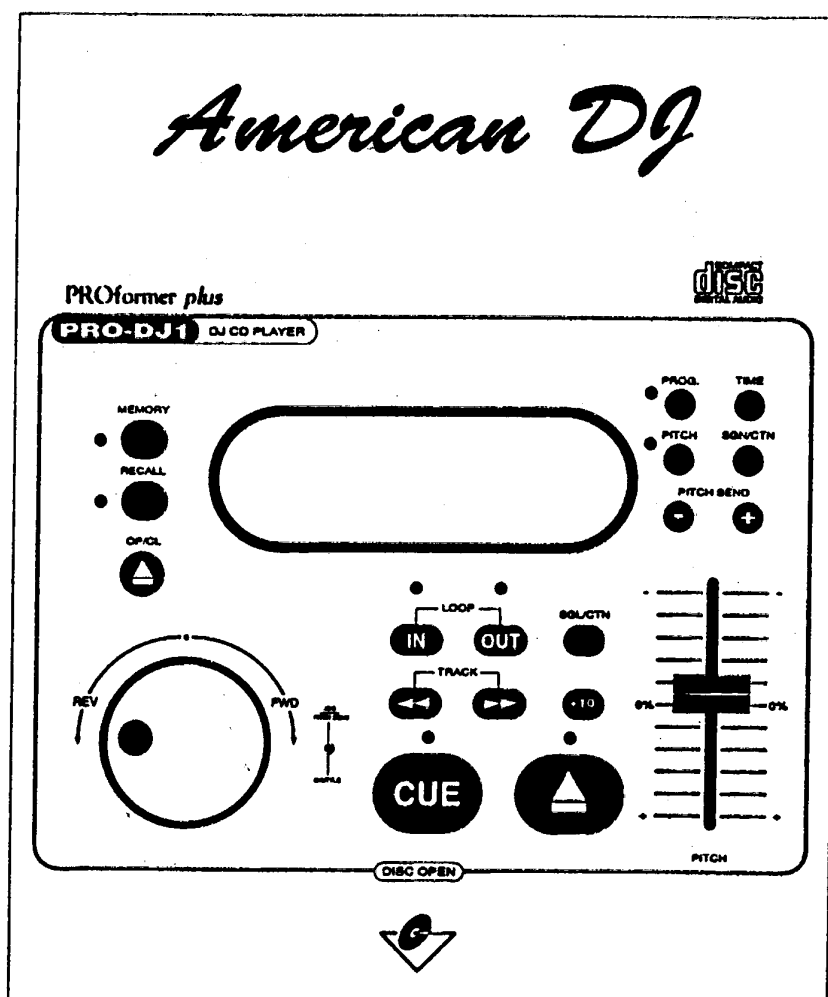


*American DJ*®

# PRO-DJ1

DJ CD PLAYER

取扱説明書





## はじめに

この度は、American DJ 社製の PRO-DJ1 CD プレイヤーをお買い上げ頂き誠に有り難うございます。PRO-DJ1 は、抜群の耐久性と高性能を兼ね備え DJ 用 CD プレイヤー最新バージョンです。

PRO-DJ1 の性能をフルに発揮させ、末永くお使い頂く為に、ご使用になる前にこの取り扱い説明書を必ずお読み下さい。尚、お読みになった後は、保証書と一緒に大切に保管して下さい。

## ご使用の前に

1. この取り扱い説明書にしたがって操作して下さい。
2. 水には大変弱いので、雨などがかからないよう充分ご注意下さい。
3. 内部には精密な電子部品が多数実装されています。移動及び輸送時には大きな衝撃が加わらないようにして下さい。
4. 本機の設置場所は直射日光の当たる場所やストーブの直前など、高温になりやすい場所を避け、なるべく通気性の良い場所で御使用下さい。
5. 定格電圧 AC100V, 50/60Hz で御使用下さい。
6. 電源コードは機材への挟みこみ等、無理な力が加わらない様御注意下さい。
7. 信号の入出力端子に、許容範囲を越える異常電圧が加わらない様にして下さい。
8. 故障や感電事故を防止すると共に、性能を維持する為にも、ケースを開けて内部に触れたりしないでください。修理が必要な時には、販売店もしくは輸入代理店までお問い合わせ下さい。

## スイッチについて

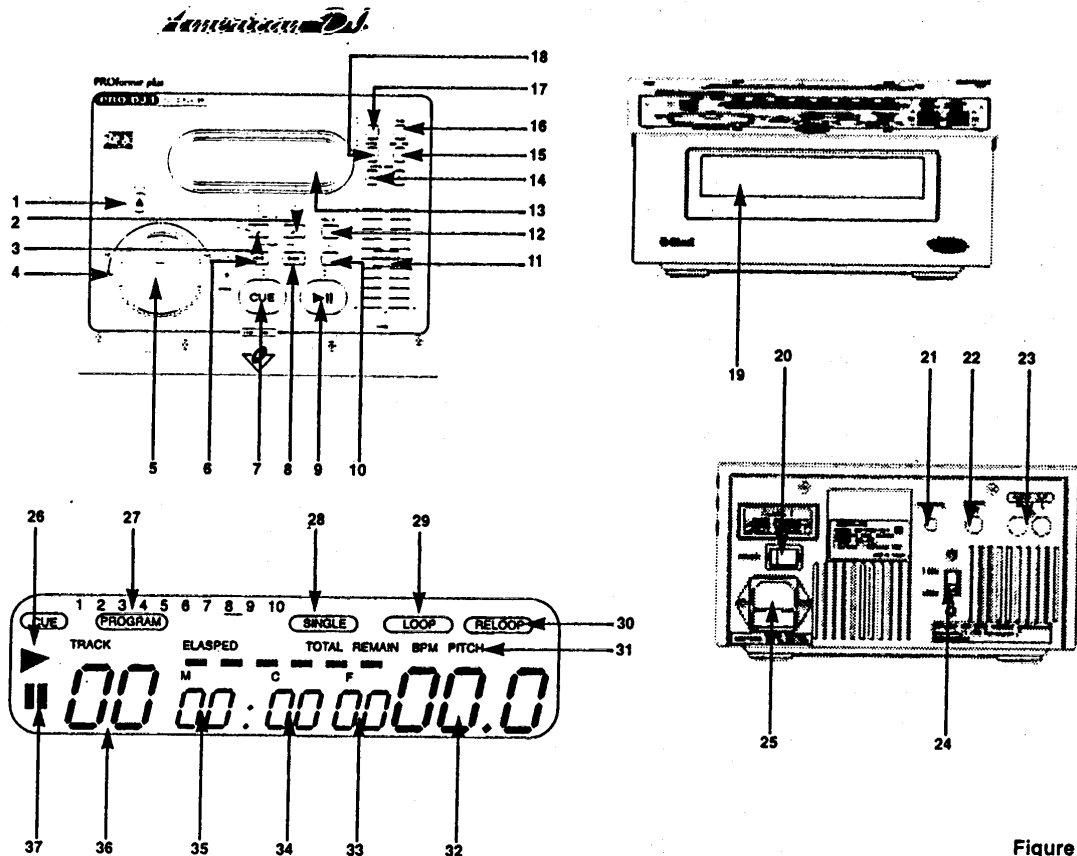


Figure 1

1. OPEN/CLOSE : このボタンでディスクの出し入れをします。開くときに押して、閉めるときも再度押します。
2. OUT ボタン : ルーピングしている際に終了するポイントを設定します。OUT ボタンを押すとループが繰り返し再生続けます。ループを停止する際には OUT ボタンを再度押します。
3. IN ボタン : このボタンでループのスタートポイントを設定します。
4. SHUTTLE WHEEL : このシャトルを使って6段階のスピードで、サーチすることができます。シャトルをどちらかの方向に回せば回すほどより早くサーチすることができます。
5. JOG WHEEL (内部ホイール) : 内側のジョグホイールは二つの機能を持っています。
  - A. このジョグホイールを使って、CD が再生されずにポーズまたはキューポイントで停止している時に、サーチ用のコントローラーとして用います。新しいフレームのキューポイントを設定するためには、ホイールをスピンして PLAY (9) を押します。そして CUE (7) を押してキューポイントに戻ります。
  - B. ピッチベンド・コントローラーとして使用することもできます。右方向に回すとピ

ッチを 16%まで上げることができ、左方向に回すと-16%まで下げることができます。  
ピッチベンドはどれくらいホイールを早く回すかによってその量が決められます。

6. TRACK ボタン:このボタンを使って再生する BACK SKIP トラックを選択します。
7. CUE : 再生している際に CUE ボタンを押すと、元の位置に戻ります。もしキューポイントを設定する前にポーズボタンが使われていた場合、その場所がキューポイントになります。PLAY ボタンと CUE ボタンを交互に押すことにより同じ位置から何度も CD をプレイバックすることができます。キュー用の LED はキューボタンが押されてから CD がはじめの位置にリセットされるまで点灯し続けます。
8. TRACK ボタン : FORWARD SKIP のトラックを選択します。
9. PLAY/PAUSE ボタン : このボタンを押すたびに PLAY から PAUSE または PAUSE から PLAY に変わります。
10. +10 ボタン : このボタンを使って 10 毎にトラックにアクセスします。例えばトラック 11 にいる場合、このボタンを押すとトラック 21 に飛びます。
11. PITCH SLIDER : ピッチは±8%、±12%もしくは±16%変更できます。PITCH LED が点灯するまで PITCH ボタンのボタンを押します。そして PITCH SLIDER を動かして下さい。LED が点灯していない場合ピッチは変更できません。ピッチの%値を変更する際は PITCH ボタンを押しながら (+) ボタンを押して下さい。
12. RELOOP ボタン : ループが作成された後 CD プレイヤーがループモードになっていない時、RELOOP ボタンボタンを押してループを再起動することができます。その時 RELOOP が LCS ディスプレイに表示されます。ループを停止する際は OUT ボタンを押して下さい。
13. LCD DISPLAY : CD プレイヤーの動作を表示します。スリープモードにおいては LCD が点滅します。これは正常な動作です。
14. (+)&(-)PICH BEND : 2 台の CD プレイヤーが再生しているときにピッチベンド機能を使って各ディスクのピッチをマッチングさせた後、ベースのビートをマッチングさせることができます。どちらのプレイヤーでも他のプレイヤーに対してマッチングさせることができます。ピッチは (+) ボタンが押されると自動的に上がり、そしてそのボタンを離すともとのピッチに戻ります。逆に (-) ボタンを押すとピッチは自動的に落ち、そのボタンを離すともとのピッチに戻ります。他のプレイヤーに対して、この様にピッチを変更することによりビートをマッチングさせることができます。
15. SGL/CTN : 一つのトラックを再生するか、または、全てのトラックを順に再生するかをこのボタンを押して設定します。
16. TIME ボタン : この TIME ボタンスイッチを使って ELAPSED TIME、REMAINING TIME そして TOTAL REMAINING TIME を選択し、使用している現在の機能は LCD ディスプレイに表示されます。
17. PROGRAM : このボタンを押すと CD が停止しプログラムモードに入ります。すると

「PROGRAM」がディスプレイに表示されます。SKIP ボタンを使ってプログラムするトラックを選択し、PROGRAM ボタンを使ってプログラムを選択します。30 トラックまでプログラムすることができます。PLAY ボタンを押してプログラムを始めます。プログラムモードを解除するにはユニットが停止しているときにプログラムボタンを 2 秒以上押し続けるか、ディスクトレイを開く、もしくは電源を切って下さい。

18. PITCH：このボタンで PITCH SLIDER を起動させます。PITCH ボタンを押しながらピッチの%値を選択します。ピッチ LED が点灯している時に PITCH ボタンを押して、希望するピッチの%値が得られるまで (+) ボタンをタップします。ピッチスライダーを一番上もしくは下のポジションに移動し、現在の設定状況を確認することができます。
19. DISC TRAY：OPEN/CLOSE ボタンを押してディスクトレイを開閉できます。
20. POWER SWITCH：電源スイッチです。
21. CONTROL 端子：この端子に AMERICAN DJ の (Q-DECK) ミキサーを接続しフェーダー・キュー・スタート機能を起動させます。
22. DIGITAL 出力端子：この端子でデジタル出力をミキサー、DAT、その他のデジタル機材に接続します。
23. AUDIO 出力：左右の出力端子です。ピンケーブルを使って外部のミキサー入力に接続します。
24. VOLTAGE セレクター：115V または 230V に電圧を設定します。100V での使用は必ず 115V に設定されていることを確認して下さい。
25. POWER CONNECTOR/FUSE：ヒューズ用のフォルダーです。
26. PLAY インジケータ：再生の際にインジケータが点灯します。
27. PROGRAM インジケータ：プログラムまたはプログラム・プレイが選択された際に点灯します。
28. SIGLE インジケータ：プレイヤーがシングル・プレイモードになっている時に点灯します。再生が停止すると次のトラックの始めがキューポイントになります。
29. LOOP インジケータ：ループが作動しているときにこのインジケータが点滅します。
30. RELOOP インジケータ：ループが作動しているときに表示され、LOOP インジケータはループモードでは点滅します。
31. PITCH インジケータ：ピッチが作動しているときに点灯します。
32. PITCH DISPLAY：ピッチフェーダーによるピッチ調整の%値を表示します。
33. -35.  
MINUTE, SECOND, & FRAME インジケータ：トラックのプレイ時間を表示します。
36. TRACK インジケータ：どのトラックがプレイされているかを表示します。
37. PAUSE インジケータ：ポーズまたはキューモードの際に PAUSE インジケータが点灯します。

## 基本動作

1. OPEN/CLOSE
  - ・ ボタンを押してディスクトレイを開き、ディスクを入れます。OPEN/CLOSE ボタンを再度押すとディスクトレイは閉じます。トレイが 60 秒以上開いていると自動的に閉じられ、ポーズモードに入ります。
2. ディスクのローディング
  - ・ ディスクの端を持ちながらディスクトレイにゆっくり挿入します。
  - ・ ディスクの表面には触れないで下さい。
3. トラックの選択
  - ・ TRACK ボタンを一度押すと一つだけトラックが移動します。
  - ・ TRACK ボタンを押し続けるとトラックを早く変えることができます。
  - ・ 再生している最中に新しいトラックを選択すると、サーチが終わった時から再生が開始されます。
4. 再生の開始
  - ・ ポーズまたはキューの状態では PLAY/PAUSE ボタンを押すと再生が開始されます。
  - ・ その際 PLAY インジケータが点灯します。
  - ・ 再生が開始されたポイントはキューポイントとして自動的にメモリーされます。CUE ボタンを押すとそのキューポイントに戻ることができます。
5. プレイバックの停止

二つの方法で再生を停止することができます

  - 1) 再生中に PLAY/PAUSE ボタンを押すとその時点でポーズモードになります。
  - 2) 再生中に CUE ボタンを押すと再生が開始されたポイントに戻ります。
6. ポーズ
  - ・ 再生とポーズを交互にスイッチする際に PLAY/PAUSE ボタンを押します。
  - ・ ポーズモードに入ると PAUSE インジケータが点灯します。
7. キューイング
  - ・ キューイングとは再生をする準備のことです。CUE ボタンを押すと再生の位置がキューポイントに戻り、ポーズモードに入ります。キューモードにおいて PLAY/PAUSE ボタンを押すと再生が開始されます。
  - ・ キューポイントの設定
    - A) 再生はポーズ、又は再生もしくはポーズ中に新しいトラックにスキップすることにより始まります。最初の再生ポイントがキューポイントになります。
    - B) または、IN ボタンを再生中に押すとそのポイントが新しいキューポイントになります。
8. オートキュー

ディスクがロードされると最初のオーディオ・ソースがキューポイントになります。PLAY を押す前にトラックが変更されるとキューポイントは変わります。もし再生中にポーズすると、これが新しいキューポイントになります。

#### 9. フレームサーチ

・最初にポーズしてからジョグホイールを使ってスタート・ポイントを設定することです。ジョグホイールを使うとそのモニター機能で何をプレイしているのか聞くことができます。スタート・ポイントを設定した後、PLAY を押して次に CUE を押し、出力を再度ミュートします。

#### 10. スキャニング (早送り / 早戻し)

シャトルホイールを左右に回転させてスキャニングを実行します。ホイールを回転させる度合いによって 6 段階のスピードで実行できます。

#### 11. ループプレイ

二つのポイント間でループを作成することができます。

1) PLAY/PAUSE ボタンを押して CD を再生します。PLAY/PAUSE ボタンの LED が点灯します。( Fig10)

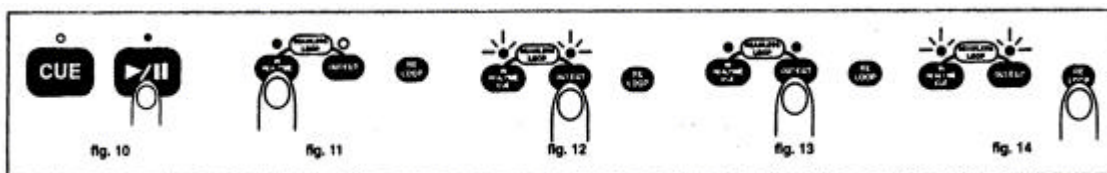
2) IN ボタンを押します。すると LOOP のポイントが設定され IN ボタンの LED が点灯します。( Fig11)

3) OUT ボタンを押して LOOP の終了ポイントを設定します。IN ボタンと OUT ボタンの LED が点滅するためループモードであることがわかります。LCD ディスプレイの中のループ・インジケータも同時点滅します。( Fig12)

4) ループを停止する際は OUT ボタンを再度押して下さい。LED は点灯したままですが点滅はしません。通常のプレイモードに戻ります。( Fig13)

5) ループを再度プレイする際は RELOOP ボタンを押します。

(注意) ポーズやトラック・スキッピングもしくはスキャニングから再生を始めた場合、CUE ポイントはそのスタートポイントに自動的に変わります。LCD ディスプレイ内のループインジケータは全て点滅します。



#### 12. ループの編集

(注意) ループの終了箇所のみ編集できます。

1) ループモードになっていることを確認して下さい。まだループが作成されていない場合は、ステップ 11 を参照してループを作成して下さい。ループが既に作成されており、編集する際は RELOOP ボタンを押してループモードに入って下さい。

( Fig14)



- 2) 次に OUT ボタンを押して通常の再生モードに入ります。これでループモードが解除されました。( Fig13 )
  - 3) 再度、OUT ボタンを押して新しいループの終了ポイントを設定します。短いループを作成するにはすばやく OUT ボタンを押して下さい。長いループの場合はしばらく間を置いてから OUT ボタンを押します。( Fig13 )
13. タイムディスプレイ通常の再生においては TIME ボタンを押すたびにディスプレイが次のインフォメーションを表示します。
- 1) 再生時間
  - 2) トラックの残り時間
  - 3) ディスクの残り時間
14. ピッチベンディング
- ・(+) PITCH BEND ボタンまたは (-) PITCH BEND ボタンを押すとスピードが可変します。スピードの変化はどのくらいボタンが押されているかに比例して変わります。例えば、PITCH BEND (+) ボタンがずっと押されていた場合、スピードは増加しつづけます。
  - ・再生しているときジョグ・ホイールを使って一時的にピッチをベンドすることができます。時計回りにホイールを回すとスピードが上がり、逆回りに回すとスピードが落ちます。内側のジョグホイールを回すスピードによってピッチベンドの%値が変わります。
15. プログラム・プレー
- 1) PROGRAM ボタンを押してプログラムモードにします。PROGRAM ボタン上の PROGRAM インジケーターが点灯し、また LCD ディスプレイ上の PROGRAM インジケーターも点灯します。
  - 2) TRACK ボタンを押してトラックを選択し、再度 PROGRAM ボタンを押します。
  - 3) このプロセスは 30 回まで繰り返し行えます。PROGRAM のボタンを押し続けると LCD ディスプレイがプログラムされているトラックを表示します。
  - 4) PLAY ボタンを押してプログラムされたトラックを再生します。
  - 5) プログラムをキャンセルするには、PROGRAM ボタンを 2 秒以上押し続けて下さい。